



◇…「実業家・渋沢栄一氏の『論語と算盤』

を学んだ上で、単なる金儲けだけでなく社会や従業員の幸せを充分考える『日本式経営哲学』の復活が日本再生につながります」と語



るのは、小林知義・大日化成株式会社社会長。

同社は大阪府門真市に本社を置く建築用防水材料など建設資材メーカーで堅調な業績を誇り、なでしこジャパンで有名な女子サッカーの湯郷ベルの公式スポンサーでもある。

小林会長のふるさ

と、岡山県を本拠地とする湯郷ベルは、地元企業の山田養蜂場はじめ、新聞社、金融機関などから支援を得ている。「チームの要である宮間あや選手の精神力やフェアマンスピリッツに尊敬の念を抱き、地域でがんばる姿を壁面や屋上など敷地

## 屋上・壁面緑化資材も好調

## 環境に優しい無臭無害の防水材料開発

小林知義・大日化成株式会社社会長

を通して、つい応援したい気持ちになりました。

◇…同社は環境に優しいモノづくりを目指している。1980(昭和55)年、シンナーを使わないことで無臭、無害の防水材料を開発。「言い続けて30年、生から丸5年たった

が、「自然との共生」を標榜する小林会長は、現地へ何度も足を運び、「復興しつつある地域はあるものの、福島県だけは除染処理をはじめ、まだ何も進んでいない」と嘆く。

「経済活動とは人類を幸せにするものです。放射線のような無くなったり腐ったりせず永久に劣化しない物質は自然界に相反するもので、神への冒とくです」と持論を展開。

現在、防災減災の安全対策が叫ばれる中、「公共建物など改修工事が滞りなく続き、東京支店の売上が堅調に増加している事で、充分な利益が確保でき、社会や社員に還元する事ができます」と、小林会長は目を細めてい

る。